

審査の結果、以下4件を選定し、採択することとしました。

下記は採択時の提案書に基づく内容であり、評価委員会の指示により内容に変更が生じることがあります。

交通低炭素化技術開発分野（1件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
EV/PHV 利用促進プラットフォーム事業	トヨタメディアサービス(株)	(株)豊田自動織機、日本ユニシス(株)	EV/PHV 充電インフラの情報を集約・統合するプラットフォームを開発するとともに、ユーザーの利便性を向上する充電混雑予想、交通誘導システム、複数台充電電力制御システムを開発し、それらを実証することで全国に展開可能な事業モデルを確立する。

建築物等低炭素化技術開発分野（1件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
太陽熱ヒートポンプ空調・給湯システムと冷暖房負荷を低減する外皮の技術開発	三井ホーム(株)	(独)北海道立総合研究機構北方建築総合研究所、東京大学、(株)EP&B	空調・給湯の熱源ヒートポンプを1台に集約し、太陽熱集熱・ヒートポンプ排熱・太陽光発電の余剰電力を利用して、熱エネルギーと電力を高効率に創出・利用する設備と、高い熱性能を有する外皮技術を開発し、それらを最適化する住宅技術を構築する。

バイオマス・循環資源低炭素化技術開発分野（2件）			
事業名	代表事業者	共同実施者	概要
国内製糖工場廃棄物からの有価物製造によるGHG削減技術実証	東レ(株)	三井製糖(株)	未利用非可食バイオマスとして製糖工場のパガス、廃糖蜜に着目し、酵素糖化技術・エタノール連続発酵技術・有価物（オリゴ糖・ポリフェノール）製造技術の実証を行うことで、高いCO2削減効果に加え経済的に自立可能なエタノール等製造事業を創出する。
廃棄物等利用高効率火力発電システムの実用化研究	(一財)エネルギー総合工学研究所	中国電力(株)	廃棄物等の焼却炉蒸気を火力発電所の給水加熱システムに導入することで、高効率発電を可能とする火力発電システムの詳細な設計手法を確立し、国内発電所への展開可能性を明らかにする。